

したじまちくのうちほぜんくみあい

下島地区農地保全組合（木曾町）

・組織の活動面積 A= 9.83 ha	組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 □	向上活動 □
・組織の構成員数 約 42 人	取組開始年度	平成19年～	—	—

構成員	農家、非農家、大堰組合、消防団、蛍の会
-----	---------------------

組織の概要

木曾町の北東部、日義地区（旧日義村）の下島地区にある田4.91ha、畑0.39ha、草地4.53haの合計9.83haを活動面積とし、主に水稻及び畜産（繁殖肉用牛）に取り組む農家と地域の非農家が協力して水路等の農業用施設の管理の共同活動を進めています。

水路を守り、蛍の乱舞に願いをこめて



20年くらい前の夜空には無数の蛍がこの下島の地を乱舞していました。近年コンクリート製の水路が多くなり、蛍の減少に疑問を感じるとともに当時の感動を知る地域の人たちにより「蛍の会」をつくり、生育状況等研究してきております。最近では少しずつですが蛍も見られるようになってきましたが、当時のように蛍が乱舞する日を目指して、これからも生育状況やそこにあたる地域農業の影響などを考えながら事業に取り組んでいきたいと考えています。

